

CMS機能要件一覧

以下を参考に、入力欄へ回答ください。

重要度：『○』・・・重点要件、 『△』・・・可能な限り実現を希望する要件

記入欄：『○』・・・標準パッケージ (or標準) に対応できる、 『△』・・・オプションorカスタマイズに対応できる、 『□』・・・代替案に対応する、 『×』・・・対応できない

備考：捕捉等がありましたら、自由に回答ください

| No. | 分類 | 詳細 | 変更 | 入力欄 | 備考 |
|----------|----------|---|----|-----|----|
| 1.基本機能 | | | | | |
| 1 | 管理画面 | 導入するCMSは開発ベンダーによるサポートが確立された製品、またはオープンソース製品を採用する場合には、導入ベンダーがサポートを実施すること。 | ○ | | |
| 2 | | 職員がCMSを利用するため、特別なソフトを各端末にインストールすることなく、WEBブラウザから利用できること。 | ○ | | |
| 3 | | 職員がID・パスワード認証によりCMS管理画面へログインできること。 | ○ | | |
| 4 | 公開画面 | ページ内のコンテンツ部分を、A4縦サイズで内容が損なわれることなく印刷できること。ヘッダ・フッタ・サイドメニュー部分は印刷対象より除くこととする。 | ○ | | |
| 5 | | 公開画面は、イベントカレンダーなどの特殊な挙動のページを除き、静的なHTMLであること。 | ○ | | |
| 6 | | コンテンツが存在しないページへアクセスした場合、案内ページを表示すること。 | △ | | |
| 2.システム構成 | | | | | |
| 7 | | ページの公開の反映は、特殊な挙動のページを除き即時反映とすること。反映の際は、対象のページに関連するリンク等の設定情報も適応されること。 | ○ | | |
| 8 | | ページ公開の際、サイト全体に負荷が発生しないよう、システム構成等を工夫すること。 | ○ | | |
| 9 | | CMSに保有しているデータはバックアップデータを取得しており、緊急時はデータを復元できること。 | ○ | | |
| 10 | | WEBサーバはホットスタンバイにより冗長化されていること。 | ○ | | |
| 11 | | IPアドレスにより、接続元の制限ができること。 | ○ | | |
| 12 | | サーバソフトウェアの脆弱性情報を継続的に入手し、脆弱性への対応を行うこと。 | ○ | | |
| 13 | | システムの機能追加、機能改善、不具合修正を継続的に行うこと。 | ○ | | |
| 3.閲覧支援 | | | | | |
| 14 | サイト全般 | トップページの目立つ位置に、画像等を複数掲載したスライドショーを表示できること。また、画像は職員で簡単に変更できること。 | ○ | | |
| 15 | | スライドショーは、閲覧者が自由にスライドできること。 | ○ | | |
| 16 | | トップページに新着情報一覧を設けること。ページの新着だけではなく、イベント、おすすめなど、各ジャンルの新着一覧を掲載できること。 | ○ | | |
| 17 | アクセシビリティ | 閲覧者が任意に文字の大きさや表示の拡大・縮小、背景色の選択ができること。 | △ | | |
| 18 | | 「音声読み上げ」に配慮した構造などアクセシビリティに対応したHTMLとすること。 | △ | | |
| 19 | 閲覧支援 | アクセシビリティ支援機能、自動翻訳機能等に関するボタンは、各ページ共通の位置に設置すること。 | ○ | | |

CMS機能要件一覧

以下を参考に、入力欄へ回答ください。

重要度：『○』・・・重点要件、 『△』・・・可能な限り実現を希望する要件

記入欄：『○』・・・標準パッケージ (or標準) に対応できる、 『△』・・・オプションorカスタマイズに対応できる、 『□』・・・代替案で対応する、 『×』・・・対応できない

備考：捕捉等がありましたら、自由に回答ください

| No. | 分類 | 詳細 | 変更 | 入力欄 | 備考 |
|---------|--------------------|--|----|-----|----|
| 20 | 閲覧支援 | トップページを除く全ページに「パンくずナビ」を自動表示すること。対象のページが複数のカテゴリより参照されている場合は、閲覧した経路もしくはオリジナルページへの閲覧経路の表示をすること。 | ○ | | |
| 21 | | 各ページの同じ位置にグローバルナビゲーションを自動的に生成できること。 | ○ | | |
| 22 | | 各ページの同じ位置に「トップページへ戻る」「前のページに戻る」等のナビゲーションが自動的に生成できること。 | ○ | | |
| 23 | 検索機能 | サイト内検索機能を設け、サイト内のコンテンツをキーワードにより検索ができること。 | ○ | | |
| 24 | | サイトマップが自動的に生成されること。 | ○ | | |
| 4.サイト管理 | | | | | |
| 25 | ログイン | 職員は予め付与されたアカウントを用いてCMSへログインできること。アカウントの権限には、管理者・承認者・作成者の3種類があり、ログイン後の画面や使用できる機能・メニューは権限ごとに制限されること。 | △ | | |
| 26 | | ログイン後のトップ画面には、ページ・カテゴリ一覧のほか、機能メニュー、ヘルプボタン、ログアウトボタン、公開画面へのリンクが共通で表示されること。 | ○ | | |
| 27 | | 機能メニューには、ページ・カテゴリ管理、ページ検索、承認、素材管理、フォーム管理、システム管理、その他オプション機能が備わっていること。 | △ | | |
| 28 | ページ・ カテゴリ 管理 | ページ・カテゴリの状況（公開中、非公開、編集中など）をアイコンを用いて視覚的にわかりやすく表示すること。 | ○ | | |
| 29 | | ページ・カテゴリ単位にてメニューボタンが備わっており、ページ・カテゴリの作成・編集・削除、コピー・切り取り・貼り付け、プレビューを最低限操作できること。 | ○ | | |
| 30 | | ページ・カテゴリをゴミ箱に移動でき、管理者はゴミ箱内のページ・カテゴリを空にできること。 | ○ | | |
| 31 | | CMS内で登録されているページを、ページ情報（タイトル、カテゴリ、作成者、更新されていない期間、キーワード等）で検索できること。また、ページ情報をCSV形式等でダウンロードできること。 | ○ | | |
| 32 | ページ検索 | 検索結果では、ページタイトルのほか、ページNo、作成者、公開状態が一覧表示されること。 | ○ | | |
| 33 | | 検索結果より、該当するページを選択してページの編集ができること。 | ○ | | |
| 34 | | 検索結果の一覧にチェックをし、ページを削除できること。 | △ | | |
| 35 | 素材管理 | CMS内で使用している画像や各種文章データ（Word、Excel、PPT、PDFなど）を検索できること。 | △ | | |
| 36 | | 画像の検索結果より、選択対象もしくは未使用の画像を一括削除できること。 | △ | | |
| 37 | 承認機能 | 管理者は、承認者の承認を必要とせずにページを即時公開できること。 | △ | | |
| 38 | | 承認者は、自身の権限に関する承認依頼の状況一覧及び承認履歴を確認できること。 | △ | | |
| 39 | | 作成者は承認依頼中ページの承認状況を確認できること。 | △ | | |

CMS機能要件一覧

以下を参考に、入力欄へ回答ください。

重要度：『○』・・・重点要件、 『△』・・・可能な限り実現を希望する要件

記入欄：『○』・・・標準パッケージ (or標準) に対応できる、 『△』・・・オプションorカスタマイズに対応できる、 『□』・・・代替案で対応する、 『×』・・・対応できない

備考：捕捉等がありましたら、自由に回答ください

| No. | 分類 | 詳細 | 変更 | 入力欄 | 備考 |
|------------|-------------------------------------|---|----|-----|----|
| 40 | 承認機能 | 承認者は作成者と同様にページの編集・設定・プレビュー・アクセシビリティチェックができること。 | △ | | |
| 41 | | 承認者による承認依頼の差し戻しができること。また、作成者は取戻しができること。 | △ | | |
| 42 | アンケートフォーム機能 | 複数のアンケートフォームが開設できること。同時に開設されるアンケートフォーム及びメールフォーム等の数に上限がないこと。 | ○ | | |
| 43 | | アンケートフォームは公開日・終了日を指定できること。 | △ | | |
| 44 | | アンケートフォームの設問は、択一方式 (ラジオボタン)、複数選択可 (チェックボックス)、プルダウンメニュー、自由記入欄等、いろいろな設問形式で作成できること。 | ○ | | |
| 45 | | アンケートフォームには画像の挿入・各種ファイル (Word・Excel・PDF等) の添付・関連ページへのリンク等の記載ができること。 | △ | | |
| 46 | | アンケートフォームの記入欄には、入力文字数に制限がかけられること。 | △ | | |
| 47 | | アンケートフォームを作成する際、回答受付メールの送信先を任意のアドレスに設定できること。 | △ | | |
| 48 | | アンケート結果を集計する機能を有しており、集計結果をCSVファイル等で出力・保存できること。なお、送信元IPアドレスも取得し確認ができること (いたずらメール、脅迫メール対策)。 | ○ | | |
| 49 | 回答者側において、必須項目が未記入であった場合、警告が表示されること。 | △ | | | |
| 50 | サイト管理 | 管理者は、CMSの操作ログを一覧で確認できること。また、指定した操作ログのみの確認もできること。操作内容と、操作をしたアカウントとその日時が表示され、CSV形式等でダウンロードできること。 | ○ | | |
| 5. ページ作成機能 | | | | | |
| 51 | ページ基本設定 | ページ作成時に新着情報への表記、イベントカレンダーへの表記、公開日・終了日の設定、アクセシビリティチェック、格納するカテゴリ等のページ公開に関する各種設定を一度に行い、設定漏れが発生しないよう工夫すること。 | ○ | | |
| 52 | | 作成したページは任意のファイル名で保存できること。 | △ | | |
| 53 | | 作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。 | ○ | | |
| 54 | | ページの更新日は自動で表示されること。または、それぞれ任意の日時に設定ができること。 | △ | | |
| 55 | | ページ作成時に公開日時・終了日時を指定して、自動公開・自動終了ができること。また、公開期間を無期限で設定できること。 | ○ | | |
| 56 | | 公開期間の設定において公開日時・終了日時を5分単位で設定でき、タイムラグなく公開できること。 | ○ | | |
| 57 | ページ基本設定 | トップページ・サイト内の主要カテゴリへの新着表示、SNSへの新着投稿、RSS出力などの可否はラジオボタンで設定可能であること。 | ○ | | |
| 58 | | イベントカレンダーは職員により自由に作成・編集・削除ができること。 | △ | | |
| 59 | | イベント情報として作成したページを、イベントカレンダー内に自動的に表示できること。 | △ | | |

CMS機能要件一覧

以下を参考に、入力欄へ回答ください。

重要度：『○』・・・重点要件、 『△』・・・可能な限り実現を希望する要件

記入欄：『○』・・・標準パッケージ (or標準) に対応できる、 『△』・・・オプションorカスタマイズに対応できる、 『□』・・・代替案で対応する、 『×』・・・対応できない

備考：捕捉等がありましたら、自由に回答ください

| No. | 分類 | 詳細 | 変更 | 入力欄 | 備考 |
|-----|----------|---|----|-----|----|
| 60 | ページ基本設定 | 作成中のページを、イベントカレンダーにリンク掲載をするか選択ができること。 | △ | | |
| 61 | | イベントカレンダーに掲載する日程は、連続する日・単日・複数日の設定ができ、祝日以外の隔週（例：毎週月曜日）も設定できること。 | △ | | |
| 62 | | ひとつのページに対して、複数のユーザが編集権限を持てること。 | ○ | | |
| 63 | | ページ下部に表示するお問い合わせ先は、マスターデータを修正することですべての該当箇所に反映されること。 | ○ | | |
| 64 | | ページのレイアウト及びページはコピーして再利用できること。 | ○ | | |
| 65 | ページ作成 | プレビュー機能があり、パソコン・スマートフォンでそれぞれ、どのように公開されるのか、都度確認ができること。 | △ | | |
| 66 | | テンプレートを利用したページ作成ができること。コンテンツデータの入力フォームは、見出し、テキスト、画像、ファイルリンク、リンクなどのデータごとによりパーツ化されていること。 | ○ | | |
| 67 | | 職員が自由にレイアウト作成可能なテンプレートを用意すること。また、あらかじめ文章や画像も入力した状態のテンプレートも作成すること | ○ | | |
| 68 | | 文章を入力するフォームでは、HTML言語を意識することなく、見出し、段落を適応した文章のほか、表、画像ファイル、各種添付ファイル（Word・Excel・PDF等）などを簡単に設定でき、一般的なワープロソフト（Word・Excel）に近い感覚で操作できること。 | ○ | | |
| 69 | | 表を新規で作成できること。行、列の追加や削除、見出しセルの設定、幅の調整などが、HTMLソースを直接編集することなく、簡単な操作で編集できること。 | ○ | | |
| 70 | | Word・Excelをコピー&ペーストすることで、そのままページに転用できること。その際、不要なタグや非必須タグを自動的に削除すること。 | △ | | |
| 71 | ページ作成 | HTMLソースを直接編集できること。 | ○ | | |
| 72 | | 検索エンジン対策用のキーワードを設定できること。 | △ | | |
| 73 | | ページ編集集中に別画面に遷移しようとした場合、アラートが表示されること（リマインドアラート機能）。 | △ | | |
| 74 | プレビュー | ページ作成時に公開時と同じ状態でページ全体をプレビュー表示できること。 | ○ | | |
| 75 | アクセシビリティ | アクセシビリティの対応状況について最新のJIS X 8341-3::2016に準拠したチェックができること。 | ○ | | |
| 76 | | アクセシビリティチェックにより不適切な入力がある場合は、どのように修正すればよいか結果表示すること。 | ○ | | |
| 77 | | 画像の代替テキスト（ALT属性）が入力されていない場合は、警告を表示すること。 | ○ | | |
| 78 | | 日時、曜日の表記がアクセシビリティ上不適切である場合、自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・無変換を選択できること。 （例：2019/1/1→2019年1月1日・（月）→月曜日） | △ | | |
| 79 | | 全角英数字が用いられている場合、半角英数字へ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・無変換を選択できること。 | △ | | |

CMS機能要件一覧

以下を参考に、入力欄へ回答ください。

重要度：『○』・・・重点要件、 『△』・・・可能な限り実現を希望する要件

記入欄：『○』・・・標準パッケージ (or標準) に対応できる、 『△』・・・オプションorカスタマイズに対応できる、 『□』・・・代替案に対応する、 『×』・・・対応できない

備考：捕捉等がありましたら、自由に回答ください

| No. | 分類 | 詳細 | 変更 | 入力欄 | 備考 |
|-----|-----------|---|----|-----|----|
| 80 | アクセシビリティ | 半角カナが用いられている場合、全角カナへ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・無変換を選択できること。 | △ | | |
| 81 | | 全角スペースが用いられている場合、半角スペースへ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツ内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・無変換を選択できること。 | △ | | |
| 82 | | 機種依存文字を用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有すること。 また、テキスト入力時、機種依存文字が使われている場合には、使用警告が表示されること。 (例：①・I→1、(株)→(株)、TEL→電話 等) | △ | | |
| 83 | | 警告を表示する単語 (禁則文字) を任意で登録でき、登録されている単語が用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有すること。また、コンテンツの内容によってはあえて表記する場合もあるため、変換・無変換を選択できること。なお、登録できる単語数に制限がないこと。 (例：子供→子ども) | △ | | |
| 84 | | 適正なコントラスト以外の文字色は使用制限できること。 | ○ | | |
| 85 | 画像・添付ファイル | 画像ファイルをブラウザ上から簡単にCMSサーバにアップロードでき、ページに設定できること。 | ○ | | |
| 86 | | 画像ファイルはJPEG形式・GIF形式・PNG形式・BPM形式がアップロードできること。また、アップロードする画像ファイルサイズの制限ができること。 | ○ | | |
| 87 | | 画像サイズの大きいものはアップロードする際、自動的にリサイズされること。 | △ | | |
| 88 | | アップロードされた画像ファイルはCMS上で、任意のサイズにリサイズ及びトリミングできること。 | △ | | |
| 89 | | 各種添付ファイル (Word・Excel・PDF等) は、ブラウザ上から簡単にCMSサーバにアップロードでき、ページに添付できること。 | ○ | | |
| 90 | | 各種添付ファイル (Word・Excel・PDF等) をページに添付した際、公開ページに自動的にアイコンとファイル容量が表示されること。 | ○ | | |
| 91 | | ページに添付できるファイルの種類・容量を制限できること。また、添付ファイルの種類・容量が制限の範囲外である場合は警告を表示すること。 | △ | | |
| 92 | | 英数字以外のファイル名を登録、または同名のファイルを登録しようとした場合は警告を表示すること。 | ○ | | |
| 93 | | ページを削除する際、ページ内に配置された画像・添付ファイル等を同時に削除できること。その際、対象の画像・添付ファイル等が削除対象ではないページからリンクされた状態にある場合、CMSサーバ内に残すことができること。 | △ | | |
| 94 | | CMSサーバ上で管理されている画像や添付ファイルを作成者権限で削除する際には、他ページで利用されている画像や添付ファイルの場合には削除は行えないこと。 | △ | | |
| 95 | スマートフォン | ページを登録する際に、スマートフォンのサイトにも掲載できるようにすること (パソコン用ページと同時編集・更新ができること。) | ○ | | |
| 96 | | スマートフォンに適したサイトが構築できること。NTTドコモ、au、Softbank等のキャリアに対応すること。 | ○ | | |
| 97 | 公開ページの編集 | 既に公開済みのページを編集する場合は、現在公開中のページを直接編集し、日時設定することで予定の公開日時にページが差し替えられること。なお、既存のページ内容は、日時設定した日まで保持されて公開されていること。 | ○ | | |
| 98 | | 既に公開済みのページを編集し公開する場合は、再度承認フローを通過すること。 | △ | | |

CMS機能要件一覧

以下を参考に、入力欄へ回答ください。

重要度：『○』・・・重点要件、 『△』・・・可能な限り実現を希望する要件

記入欄：『○』・・・標準パッケージ（or標準）で対応できる、 『△』・・・オプションorカスタマイズで対応できる、 『□』・・・代替案で対応する、 『×』・・・対応できない

備考：捕捉等がありましたら、自由に回答ください

| No. | 分類 | 詳細 | 変更 | 入力欄 | 備考 |
|-------|-------------------|--|----|-----|----|
| 99 | 公開ページの編集 | 既に公開済みのページを編集する際、新規ページ作成時と同様に各種設定（公開期間設定など）を行えること。 | ○ | | |
| 100 | 動画・音声 | YouTubeまたはUstream等の動画を職員で簡単に埋め込み掲載できること。 | ○ | | |
| 101 | リンク | 内部ページへのリンクが簡単に設定できること。 | ○ | | |
| 102 | | 公開が終了したページに対して他のページからリンク設定をしている場合、公開が終了した時点で自動的にリンク設定が削除されること。その際、サイト内でリンクしている全てのカテゴリからも自動的にリンク設定が削除されること。 | ○ | | |
| 103 | | 公開前のページに対してリンク設定ができること（新規に作成したページのアドレスが公開前に確認できること。）。 | △ | | |
| 104 | | 画像にリンクを設定できること。 | ○ | | |
| 105 | | ページのカテゴリ変更や各種ファイルの格納場所・名称変更等、リンクに関わる変更があった場合に自動的にリンク先が修正されること。 | ○ | | |
| 106 | | 外部・内部へのリンクを設定する際、別ウィンドウで開く設定ができること。 | ○ | | |
| 107 | 外部リンクチェック | CMS内で管理するページに掲載されている外部リンクのチェック機能を有すること。管理組織、カテゴリを選択し、対象範囲内のページを対象に、リンク切れを起こしている外部リンクを検索結果として表示すること。 | △ | | |
| 108 | | 検索結果では、ページタイトルのほか、対象の外部リンク、リンク状況（正常・異常）が表示されること。 | △ | | |
| 109 | | 検索結果より、該当するページを選択して対象の外部リンクを編集するため、ページ編集画面へ移動できること。 | △ | | |
| 6.その他 | | | | | |
| 110 | RSS出力 | 作成するページを選択してRSSフォーマット出力できること。また、トピックス（お知らせ・新着情報・イベント情報等）やカテゴリ内トップページ等の自動的にリンクが生成されるページについても、RSSフォーマットで出力できること。 | △ | | |
| 111 | ソーシャルメディア連携 | ページ公開時にFacebookやTwitter等のSNSと連携して公開が可能であること。また、ページ作成時に連携するか選択でき、連携ができる作成者を管理画面から指定することができること。 | △ | | |
| 112 | | 全てのページにTwitterの「ツイート」ボタンやFacebookの「シェア」ボタン等のSNS連携ボタンを設置できること。 | △ | | |
| 113 | SSL通信 | すべてのコンテンツをHTTPS通信で表示できること（常時SSL化）。 | ○ | | |
| 114 | トピックス・カテゴリ内トップページ | トップページや主要なページに、トピックス（お知らせ・新着情報・イベント情報等）のリンクを一覧で表示できること。 | ○ | | |
| 115 | | カテゴリ内トップページに、配下のカテゴリ及びページの一覧を目次として自動的に設定できること。また、配下のカテゴリ及びページの並び順をプレビューしながら任意の並び順に設定できること。 | △ | | |
| 116 | | カテゴリ内トップページにおいて、見出しの設定や画像等の掲載ができること。 | ○ | | |